

令和6年第4回黒坂警察署協議会開催状況

開催日時	令和6年12月18日(水)午後2時から午後4時30分まで	
開催場所	黒坂警察署、多里駐在所	
出席者	委員 (定数8人)	川端会長、野口副会長、安養寺委員、空場委員、山根委員 吉澤委員、大塚委員、音田委員 以上8人
	警察	河村署長、井畑管理官、小林溝口幹部派出所長 魚寄生活安全刑事課長、米本交通課長、警務課員 以上6人
	公安委員会	勝部公安委員長
議 事 概 要		
<p>1 挨拶 会長及び署長が挨拶した。</p> <p>2 治安概況説明等 生活安全刑事課長及び交通課長が、令和6年11月末現在における管内の刑事・交通関係の治安概況について説明した。</p> <p>3 協議事項（地域課員の活動状況等） 溝口幹部派出所長が、地域課の体制、任務及び駐在所や自動車警ら班の主な活動について説明した。 委員からの主な意見、質疑等とそれに対する警察の回答は次のとおりであった。 委員：黒坂署はケーブルテレビをうまく活用していると感じる。特に駐在所員の番組を見た住民からは、「警察官に話し掛けやすくなった」、「親しみやすくなった」等の反響がある。ケーブルテレビでは、年に1回、子供の将来の夢を聞く番組もあるが、警察官と答える子供が増えたのも、番組の影響だと思っている。 警察：地域に密着したケーブルテレビはPR効果が高いので、これからも積極的に活用し、警察に対する理解を深めていただくための広報を推進していく。 委員：駐在所連絡協議会が開催されているとのことであるが、その活動等について教えていただきたい。 警察：駐在所によって、連絡協議会の人数は違っているが、概ね各駐在所とも、10人ほどで構成されており、警察署協議会と同じく、その地域ならではの意見、要望を聴取し、地域警察活動に生かしている。</p> <p>4 公安委員長による講評 公安委員長が講評を行った。</p> <p>5 視察 委員は、新築工事が終了した多里駐在所を視察した。</p> <p>6 その他 次回協議会は、令和7年3月頃に開催する予定である。</p>		